

■Windows XP/2000/Me/98SE 編

次の手順でドライバをアンインストールします。

- ①「スタート」－「すべてのプログラム」(または「プログラム」)－「CG-USBRS232R Driver Installer Program」－「Uninstaller」の順にクリックします。
- ②完了後、パソコンの電源を切ってから、本商品を取り外します。

以上で、本商品のドライバのアンインストールは完了です。

製品仕様

サポート規格	USB	USB 1.1規格準拠 RS-232C準拠 VCCIクラスB
取得承認		取得承認
対応PC		USBポートを標準搭載しているDOS/Vパソコン
対応OS		Windows 7 (64bit/32bit) /Vista (32bit) / XP (32bit) /2000/Me/98SE
インタフェース	パソコン側	USBシリーズA (4ピン) オス×1
電源仕様	周辺機器側	D-Sub (9ピン) オス×1
環境条件	動作時 保管時	温度5～40℃／湿度80%以下（結露なきこと） 温度－20～60℃／湿度80%以下（結露なきこと） 40cm 本体のみ（コネクタ部含まず） 44g 本体のみ
本体ケーブル長		
質量		

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用情况のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください。正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

- ・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- ・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格が記載されていますのでご覧ください。

<http://corega.jp/repair/>

商品に関するご質問は…

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかの方法でお問い合わせください。

■お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】

メールサポート：下記 URL をご覧ください。

<http://corega.jp/faq/>

FAX 045-476-6294

電話 045-476-6268

＜受付時間＞

10:00～12:00、13:00～18:00 月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（<http://corega.jp/>）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。

This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ☐ 製品名
- ☐ シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- ☐ お名前、フリガナ ☐ 連絡先電話番号、FAX 番号
- ☐ 購入店 ☐ 購入日付
- ☐ お使いのパソコンの機種 ☐ OS
- ☐ 接続構成
- ☐ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

<http://corega.jp/>

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

Copyright©2010 アライドテレシスホールディングス株式会社
corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

2005年12月 初 版

2010年 3月 第三版

PRINTED WITH
SOY INK 本書は再生紙を使用しています。

corega CG-USBRS232R 取扱説明書

このたびは「CG-USBRS232R」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

安全にお使いいただくために お読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

- 警告** この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

- この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例) 「分解禁止」
- この記号は必ず行っていたきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例) 「電源プラグをコンセントから抜く」

警告

- 家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。**
感電、発煙、火災、故障の原因となります。
- 付属の電源ケーブルまたはACアダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたはACアダプタをほかの機器に使用しないでください。**
感電、発煙、火災、故障の原因となります。
- 電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。**
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜くときは、ケーブル部を持って抜かないでください。

- 電源ケーブルまたはACアダプタのたこ足配線はしないでください。**
発熱して火災の原因となります。

- アース線を接続してください。**
本商品または電源ケーブルにアース端子が付いている場合は、アース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電、けが、火災、故障の原因となります。

- 本商品（ACアダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。**
感電、けが、火災、故障の原因となります。

- 煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。**
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

- 本商品の通風孔から液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。**
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

- 濡れた手で本商品を扱わないでください。**
感電の原因となります。

- 雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。**
感電の原因となります。

- 小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。**
けがの原因となります。

- 梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。**
窒息の原因となります。

- 不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。**
けが、故障の原因となります。

- 本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。**
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

注意

- 本商品（ACアダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。**
・多段積み
・通風孔をふさぐ
・前後左右、上部に十分なスペースがない
内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きる場合があります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

- 本商品を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。**
・直射日光のある場所
・暖房器具の近くなど高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所
・水などの液体がかかる場所
・振動のある場所
・ほこりの多い場所
・じゅうたんや布団などのある場所
・腐食性ガスの発生する場所
・台所、浴室、ユニットバス、洗面所など、水気や湿気が多い場所
・天井裏、クローゼットの中など、高温、多湿、風通しの悪い場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
感電、火災、故障の原因となります。

- お手入れ可能な場所に設置してください。**
本商品（ACアダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

- 設置または移動するときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。**
感電、火災の原因となります。

- 長期間使用しないときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。**
火災の原因となります。

- 本商品に強い衝撃を与えないでください。**
故障の原因となります。

- 静電気が発生しやすい場所に設置したり、帯電した手で本商品に触らないでください。**
感電、故障の原因となります。

インストール手順

インストールの手順はOSのバージョンにより異なります。

■Windows 7 編

次の手順でインストールします。ここでは32bit 版を例に説明します。64bit 版と32bit 版は同じ手順でインストールできます。

- ①付属のユーティリティディスク（CD-ROM）をパソコンにセットします。
- ②ポップアップが表示されます。「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックします。
- ③「WIN7_32」フォルダをダブルクリックします。
- ④「Win7_32bit_Driver」をダブルクリックします。
- ⑤「ユーザーアカウント制御」が表示されます。[はい] をクリックします。
- ⑥インストーラが起動します。[次へ] をクリックします。



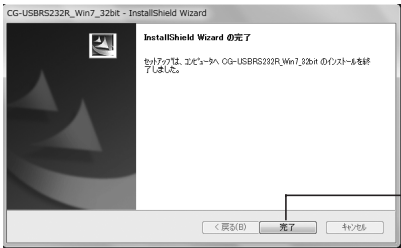
⑦[インストール] をクリックします。



⑧「Windows セキュリティ」が表示されます。[インストール] をクリックします。



⑨[完了] をクリックします。



⑩パソコンからユーティリティディスク（CD-ROM）を取り出します。
⑪本商品の USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。
自動的にドライバがインストールされたあと、タスクトレイにインストール完了の画面が表示されます。



以上で、本商品のインストールは完了です。
続けて「インストールの確認」（P.3）に進みます。

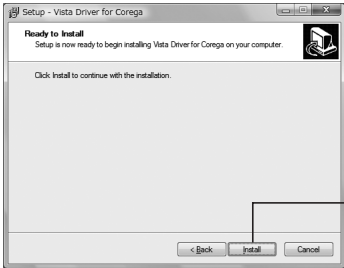
■Windows Vista 編

次の手順でインストールします。

- ①付属のユーティリティディスク（CD-ROM）をパソコンにセットします。
- ②自動的にユーティリティディスク（CD-ROM）の内容が表示されます。「VISTA32」フォルダをダブルクリックします。
- ③[Vista Driver] をダブルクリックします。
- ④「ユーザーアカウント制御」が表示されます。「許可」をクリックします。
- ⑤自動的に次の画面が表示されます。[Next] をクリックします。



⑥[Install] をクリックします。



⑦[Finish] をクリックします。



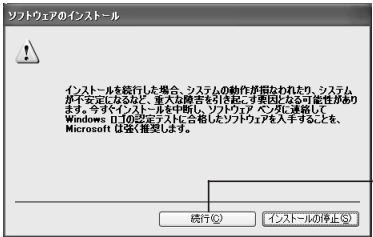
- ⑧パソコンからユーティリティディスク（CD-ROM）を取り出します。
- ⑨本商品の USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。
自動的にドライバがインストールされたあと、タスクトレイにインストール完了の画面が表示されます。

以上で、本商品のインストールは完了です。
続けて「インストールの確認」（P.3）に進みます。

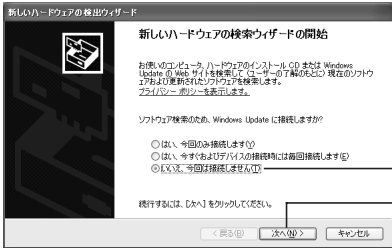
■Windows XP/2000/Me/98SE 編

次の手順でインストールします。ここではWindows XP を例に説明します。

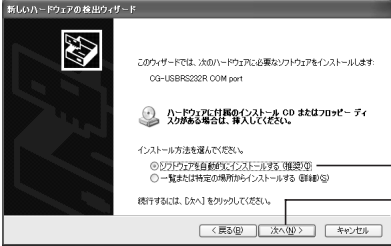
- ①付属のユーティリティディスク（CD-ROM）をパソコンにセットします。
【Windows XP の場合】手順③に進みます。
【Windows 2000/Me/98SE の場合】手順②に進みます。
- ②「マイコンピュータ」を表示し、「COREGA」と表示されているCD-ROM ドライブをダブルクリックしてユーティリティディスク（CD-ROM）の内容を表示します。
- ③「98SE_ME_2000_XP」フォルダをダブルクリックします。
- ④「CG-USBRS232R_DriverInstaller」をダブルクリックします。
- ⑤インストーラが起動します。[次へ] をクリックします。
- ⑥「使用許諾契約」をお読みのうえ、[はい] をクリックします。
- ⑦【Windows XP の場合】次の画面が表示されます。[続行] をクリックします（弊社で動作を確認しています）。



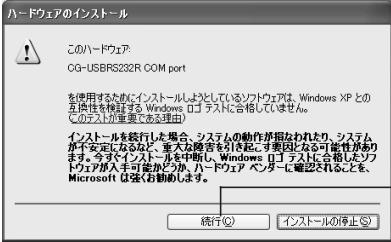
- ⑧「InstallShield Wizardの完了」が表示されます。[完了] をクリックします。
- ⑨パソコンからユーティリティディスク（CD-ROM）を取り出します。
- ⑩本商品の USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。
- ⑪【Windows XP の場合】「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されます。
「いいえ、今回は接続しません」を選択し、[次へ] をクリックします。



⑫【Windows XP の場合】次の画面が表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、[次へ] をクリックします。



⑬【Windows XP の場合】次の画面が表示されます。[続行] をクリックします（弊社にて動作を確認しています）。



⑭[完了] をクリックします。

以上で本商品のインストールは完了です。
続けて「インストールの確認」（P.3）に進みます。

インストールの確認

デバイスマネージャーでインストールを確認します。ここではWindows 7 を例に説明します。

①「デバイスマネージャー」の「ポート（COMとLPT）」をダブルクリックし、「CG-USBRS232R」をダブルクリックします。



②全般タブの「デバイスの状態」で、「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されることを確認します。



「COMx」で表示される値は、お使いの環境によって異なります。

以上で、本商品が正常にインストールされました。

使用方法

本商品とRS-232Cコネクタを搭載した機器とは、市販のRS-232Cケーブルで接続します。

RS-232Cコネクタを搭載した機器との通信に使用するポートは、「インストールの確認」の手順②で表示された「COMx」ポートに設定してください。

アンインストール手順

ドライバの削除手順はOSのバージョンによって異なります。

■Windows 7 編

次の手順でドライバをアンインストールします。ここでは32bit版を例に説明します。64bit版と32bit版は同じ手順でアンインストールできます。

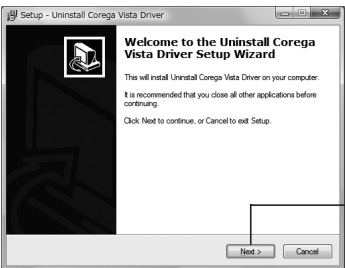
- ①[スタート] - 「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ②「プログラムのアンインストール」をクリックします。
- ③リストから「CG-USBRS232R_Win7_32bit」を選択し、「アンインストール」をクリックします。
- ④インストーラが起動します。[はい] をクリックします。
- ⑤アンインストールを確認します。[はい] をクリックします。
- ⑥[完了] をクリックし、パソコンを再起動します。

以上で、本商品のドライバのアンインストールは完了です。

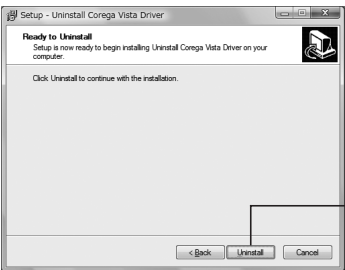
■Windows Vista 編

次の手順でドライバをアンインストールします。

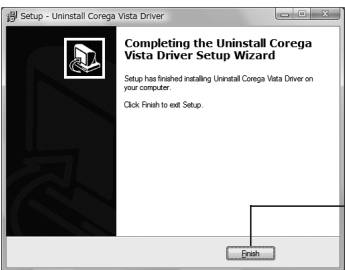
- ①付属のユーティリティディスク（CD-ROM）をパソコンにセットします。
- ②自動的にユーティリティディスク（CD-ROM）の内容が表示されます。「VISTA32」フォルダをダブルクリックします。
- ③「Uninstall Vista Driver」をダブルクリックします。
- ④「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。「許可」をクリックします。
- ⑤次の画面が表示されます。[Next] をクリックします。



⑥次の画面が表示されます。[Uninstall] をクリックします。



⑦次の画面が表示されます。[Finish] をクリックします。



⑧パソコンの電源を切ってから、本商品をパソコンから取り外します。

以上で、本商品のドライバのアンインストールは完了です。